2026年10月26日

各　位

会社名　株式会社アクセルスペースホールディングス
代表者名　代表取締役　中村　友哉
（コード番号：402A　東証グロース市場）
問合せ先　取締役　折原　大吾
（TEL.03-6262-6105）

インドのManastu Space社とAxelLiner Laboratoryでの軌道上実証に向けた検討に関する覚書（MOU）を締結

当社は、連結子会社の株式会社アクセルスペース（以下、「アクセルスペース」という）が、インドの宇宙スタートアップManastu Space Technologies Private Limited（以下、「Manastu Space社」という）と、同社が開発するグリーン推進システムについて、「AxelLiner Laboratory（以下、「AL Lab」という）」を活用した軌道上実証に向けた検討を進めるため、覚書（MOU）を締結したことをお知らせいたします。

Manastu Space社は、インドを拠点に、衛星やロケット上段向けのグリーン推進システムを開発する宇宙スタートアップです。同社のグリーン推進システムには、コスト効率、性能向上、高い信頼性の両立を目指して開発された、独自の過酸化水素・アルコール系新規推進剤「MS-289」が用いられています。「MS-289」は、特殊な添加剤を配合することで、高い効率性、安全性、ミッションの安定性の実現を目指して設計されており、地上運用時の安全性向上や、作業者による取り扱いのしやすさにも配慮しており、宇宙空間における、より持続可能で機動性の高い衛星推進を支えます。

今回のMOUに基づき、両社は、Manastu Space社が開発するグリーン推進システムについて、アクセルスペースの宇宙機への統合に必要な技術要件等を確認しながら、AL Labを活用した軌道上実証の可能性を共同で検討していきます。

2026年10月26日時点において、当社グループとManastu Space社の間には直接の資本関係はなく、役員の兼任もございません。また、「関連当事者の開示に関する会計基準」（企業会計基準第11号）における関連当事者には該当しないことを確認しております。

本MOUの締結は、AL Labの海外での活用拡大に向けた新たな一歩であり、当社グループの業績の中長期的な拡大、企業価値の向上に資するものと考えております。本件が、2026年10

月６日に開示いたしました2027年５月期通期の業績予想に与える影響は軽微と考えておりますが、今後、開示すべき事項が生じた際には、速やかにお知らせいたします。

詳細につきましては、以下のプレスリリースをご参照ください。

記

１．掲載先URL

軌道上実証サービス「AxelLiner Laboratory」、海外での活用拡大へ
～インドのManastu Space Technologies社が開発するグリーン推進システムの軌道上実証に向けた検討を開始～
（2026年10月26日付公表）
https://www.axelspace.com/ja/news/202610manastuspace/

以 上